

〈付属資料〉
調査実施概要
単純集計結果

○調査実施概要

1. 調査名・調査の目的

「企業の中途採用に関する調査」

中小企業において、採用と定着の状況がどのようになっているのか、中でも、この後の労働市場の流動化も鑑みると、中途採用に関する採用と定着の状況が中心となる。企業側はどのようなねらいをもって実際にどのような従業員を採用しているのか、従業員側はなぜ現在の勤務先である企業に入社してきたのか、そうした点を双方から見ることによって、現代日本の採用と定着の現状を描くことが、この調査の目的である。

2. 調査の対象および方法

今回われわれは、二段階に分けて調査を実施した。企業における採用の実態を探るためには、近年「実際に従業員を採用した企業」に対して、その過程を尋ねる必要があったためである。そうした企業を抽出した上で、本来の調査を実施した。

(1) プレ調査

対象としたのは、建設業、製造業、広義のサービス産業（情報サービス・IT、教育、人材ビジネス、小売など）に該当し、中小企業の集積している三大都市圏、および、地方拠点都市（政令指定都市）に本社が所在する、従業員30名以上の企業、50,000社である。

期間は、2014年10月27日から12月7日であり、郵送調査により実施した。

18,047票を回収した（回収率36.1%）。

(2) 本調査

プレ調査の回答企業の中から、近年「採用実績のあった」企業を業種の分布などに留意しつつ2,500社を抽出した。そして、比較対象としての大企業（従業員規模300人以上）300社を別途、データベースから抽出し、それらの計2,800社に対して、訪問留め置き法により、調査を実施した。

調査期間は、2014年12月8日から2015年2月14日までである。

最終的に、1,764票を回収した（回収率63%）。

それと同時に、従業員調査も実施した。元々の計画では、調査対象企業1社にあたり、総務・人事部門を通じて、各々3名の中途採用で入社した従業員に対して調査票を配布する予定であった。ただ、諸事情により、従業員調査まで可能であった企業を通じて、総数4,743票の調査票を配布し、最終的な回収は1,885票（回収率39.7%）であった。

企業用

整理番号

企業の中途採用に関する調査

【記入にあたってのお願い】

1. この調査票は、経営者（事業主）の方（もしくは人事担当者）がお答えください。
2. この調査票にご記入いただいた内容はすべて統計的に処理され、研究目的にのみ利用されますので、ありのままをご記入ください。
3. ご回答は、あてはまる番号に○印をつけていただくものと、（ ）や_____にご記入いただくものがあります。
4. ご回答の内容によって、設問がとぶ場合があります。あてはまる番号に○印をつけてから、矢印にそってお進みください。
5. 特に指定のない場合、調査の回答時点は、2014年11月1日現在でお答えください。
6. この調査は、企業を単位として行っています。従って、本社事業所だけでなく、支店、出張所、営業所等を含めた会社全体についてお答え下さい。
7. 貴社が企業グループに属している場合、企業グループ全体ではなく貴社のみの状況についてお答えください。
8. ご記入が終わりましたら、調査票を受け取りに伺った調査員にお渡し下さい。
9. 調査結果をご希望の方には、結果がまとまり次第、要約をお送りさせていただきますので、同送いたしました別紙に、必要事項を記入してください。

○この調査についてのご照会先

【調査票の記入方法・締め切りなど実査について】

【調査の趣旨・目的について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 企業と雇用部門 担当：中村、西村、藤本
 受付時間：祝日を除く月～金曜 10:00～12:00 13:00～17:00

回収日： 月 日

※労働政策研究・研修機構は厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。(URL <http://www.jil.go.jp>)

I. 貴社における正社員の中途採用について

問1 貴社の2011～2013年における、正社員の新卒採用・中途採用の実績をお答えください。

※本調査における中途採用とは「実務経験者を対象とした採用」を指します。

	2011年	2012年	2013年
新卒採用	4.13 人	4.46 人	4.47 人
中途採用	4.64 人	5.19 人	5.90 人

以下問2～問17は、2011～2013年に中途採用し、現在も貴社に勤務している正社員のうち、貴社での勤続期間の短い方から順に3人を思い浮かべていただき、それぞれ「Aさん」、「Bさん」、「Cさん」として、以下の質問にご回答ください。

①2011～2013年に中途採用し、現在も貴社に勤務している正社員が1人の場合は「Aさん」についてのみ、2人の場合は「Aさん」、「Bさん」についてのみ、ご回答ください。

②同時期に中途採用された方が多数いる場合には、役職の上の方から選んで、お答えください。

問2 それぞれの方の性別、年齢（採用時）、最終学歴、採用年月をお答えください。

	Aさん					
(1) 性別	1 男性 62.9	2 女性 25.6				
(2) 年齢 (採用時)	1 20歳未満 1.4	6 40歳代 20.4				
	2 20～24歳 11.2	7 50歳代 7.9				
	3 25～29歳 21.5	8 60歳代 2.7				
	4 30～34歳 18.7	9 70歳以上 -				
	5 35～39歳 14.2					
(3) 最終学歴	1 中学卒 1.1	4 大学卒 44.7				
	2 高校卒 29.8	5 大学院卒 2.8				
	3 高専・ 短大卒 10.1	6 その他 4.6				
(4) 採用年月	2011年 13.1	2012年 20.8	2013年 52.1			

問3 それぞれの方の採用時と現在の役職をお答えください。

	Aさん	
採用時 の役職	1 一般職員（役職なし） 81.9	
	2 係長・主任クラス、現場リーダー 7.8	
	3 課長クラス 4.5	
	4 部長クラス 2.9	
	5 経営幹部クラス 0.7	
	6 その他 1.8	
現在の 役職	1 一般職員（役職なし） 70.2	
	2 係長・主任クラス、現場リーダー 15.2	
	3 課長クラス 6.3	
	4 部長クラス 3.4	
	5 経営幹部クラス 1.2	
	6 その他 2.3	

問4 現在担当している仕事をお答えください（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 経営企画	2.2
2 総務・人事	6.2
3 法務	0.7
4 経理・財務	6.5
5 広報・宣伝	1.6
6 情報システム	7.4
7 営業・販売	30.1
8 購買・物流	6.0
9 研究・開発・設計・デザイン	7.2
10 製造・施工・施工管理	16.4
11 その他（具体的に： ）	24.5

問5 採用した理由は何ですか（それぞれの方にあてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 年齢層別の人員構成のバランスを取るため	17.4
2 職場を活性化させるため	17.3
3 企業活動の運営を円滑にするため	25.3
4 会社の労働生産性を上げるため	25.7
5 社員の業務負担を緩和するため	31.5
6 新規学卒者の知識・能力では業務が遂行できないため	9.9
7 仕事を教える手間がかからないから	13.6
8 新規学卒者の採用・募集の仕方が良く分からないため	0.3
9 一人前にするまでのコストが安く済むため	9.1
10 働くことに対する意識の高い人材を確保するため	18.6
11 社内に不足する技能・知識をもつ人材を補うため	24.4
12 社内人材が遂行できない専門的業務のため	7.9
13 経営層を補うため	2.3
14 中堅の管理職層を補うため	5.6
15 新規事業の立ち上げ・強化のため	6.6
16 新しい見方や意見を取り入れるため	4.7
17 年度ごとの採用枠（中途採用枠）の人員を満たすため	4.8
18 関連会社からの要請を受けて	2.5
19 その他（具体的に： ）	10.8

問6 採用・育成方針はどのようなものでしたか（それぞれの方についてあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 育成の対象として採用	13.8
2 どちらかというと育成の対象として採用	11.4
3 どちらかというと即戦力として採用	28.4
4 即戦力として採用	44.1
5 特に方針をもって採用していない	1.7

問7 どのような経験や能力をもつ人材を採用しましたか（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）。

		Aさん
これまでの 経験・学 歴	1 ラインの管理職経験者	3.7
	2 プロジェクトリーダーなど、まとめ役を経験してきた人	7.2
	3 いろいろな業界で働いてきた人	9.2
	4 貴社と同業種での経験のある人	37.9
	5 関連会社や取引先で勤務してきた人	7.3
	6 大手企業での勤務経験のある人	5.3
	7 外資系企業での勤務経験がある人	1.2
	8 転職経験が少ない人	17.2
	9 自社で非正社員として勤務してきた人	7.4
	10 4年制の大学以上の学歴がある人	17.2
持っている 知識・ス キル など	11 特定の業務について高いスキルを持っている人	30.2
	12 業務上、必要な職業資格の保有者	22.4
	13 語学が堪能な人	4.4
	14 ITスキルをもっている人	9.7
	15 豊富な人脈を持つ人	3.5
	16 顧客とのネットワークを持つ人	4.6
人柄・資質	17 判断力のある人	16.8
	18 やる気のある人	64.2
	19 素直な人	39.9
	20 周囲となじむのが早い人	28.5
	21 自社の文化に合いそうな人	23.3
	22 社長・経営幹部が気に入りそうな人	4.4
	23 リーダーシップが期待できる人	14.0
	24 今後の成長が期待できる人	40.9
その他	25 その他(具体的に:)	3.2

問8 採用後どの程度の期間で、貴社が期待する水準・内容の活躍をして欲しいとお考えですか（それぞれの方についてあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 入社後すぐ	24.7
2 入社後半年未満	25.7
3 半年以上1年未満	22.3
4 1年以上2年未満	11.6
5 2年以上3年未満	7.6
6 3年以上5年未満	4.0
7 5年以上10年未満	0.7
8 10年以上	-
9 特に期間は設定していない	2.7

問9 どのようなルートを通じて採用しましたか（それぞれの方について最もあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 ハローワークなどの公的な職業紹介機関から	29.8
2 職業情報誌、新聞広告などの紙媒体で	9.2
3 貴社のホームページ等、インターネットで	7.5
4 友人・知人等の紹介で	14.9
5 就職合同説明会に参加して	0.4
6 学校訪問等の求人活動で	1.2
7 業界団体・職能団体からの斡旋	0.8
8 民間の職業紹介会社からの斡旋	12.5
9 取引先の紹介で	3.9
10 親会社や関連会社の紹介で	3.1
11 取引先や親会社・関連会社以外の他社からの紹介で	2.3
12 出向者に転籍してもらって	0.6
13 自社で働く非正社員・派遣社員等からの採用・登用	7.4
14 その他（具体的に： ）	6.2

問10 選考（採用面接や書類選考など）には誰が関わりましたか（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 社長	54.6
2 社長以外の経営幹部クラス	55.9
3 人事・総務担当者	49.9
4 部長クラス（人事・総務担当者以外）	31.6
5 課長クラス（人事・総務担当者以外）	13.1
6 現場のリーダー	13.3
7 一般社員（役職なし）	1.0
8 その他（具体的に： ）	1.2

問11 採用のしやすさについてはどのように感じましたか（それぞれの方についてあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 採用することが非常に難しかった	4.7
2 採用することは難しかった	16.5
3 採用することは難しくなかった	76.5

付問 採用することが「非常に難しかった」または「難しかった」方についてののみ その理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 応募者自体が少なかった	47.6
2 想定する年齢層の応募者・候補者が少なかった	33.6
3 業務に必要な資格を持つ応募者・候補者が少なかった	20.0
4 業務に必要な経験・スキルを持つ応募者・候補者が少なかった	42.4
5 自社の雰囲気合いそうな応募者・候補者が少なかった	15.9
6 これまで採用実績の少ない職種のため	5.9
7 提示できる賃金水準が低い	12.2
8 良い労働条件（賃金以外）を提示できないため	4.3
9 提示できる職位・ポストが限られるため	1.4
10 勤務地が僻地にあるため／通勤時間が長くなるため	1.4
11 採用のノウハウがないため	1.2
12 会社の知名度が低い	8.6
13 その他（具体的に： ）	3.5

問12 当初募集する際に期待していた基準を満たしていましたか（それぞれの方についてあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 満たしていた	45.4
2 どちらかと言えば満たしていた	43.5
3 どちらかと言えば満たしていなかった	8.1
4 満たしていなかった	2.0

問13 選考段階や採用時に、次のようなことを知らせたり実施したりしましたか（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 職務上の役割・課題	79.6
2 担当顧客	14.5
3 配属部門における方針	38.7
4 配属部門の職場を事前に見学させる	26.9
5 配属部門の同僚と事前に面会する	15.0
6 会社のビジョン・経営方針	50.6
7 会社の歴史・沿革	38.5
8 就業時間、休暇などの労働条件	89.7
9 賃金などの労働条件	91.9
10 その他(具体的に:)	6.0

問14 採用してからこれまでに育成や能力開発のため行ってきた取組みはありますか（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）。

	Aさん
1 上司に手厚く指導育成するように指示している	34.8
2 指導者を決めるなどして計画的にOJTを行う	39.2
3 経営者・経営幹部が意識的に声をかける	27.1
4 人事・総務担当者が面談の場を設ける	15.4
5 所属部門以外の部門での経験を積ませる	6.8
6 プロジェクトや小集団活動などのリーダーを経験させる	9.4
7 親会社や下請けに出向させ、経験を積ませる	1.6
8 社内勉強会、提案発表会に参加させる	32.7
9 民間教育訓練機関・経営者団体などの研修・セミナーに派遣	17.3
10 公的教育訓練機関(ポリテク・技術専門校など)に派遣	0.9
11 大学や公的研究機関に派遣	0.3
12 各種職業資格の取得を奨励	15.3
13 通信教育等、自己啓発の奨励	10.5
14 外部の専門家の個別指導を受けさせる	1.8
15 経営者団体や業界団体の活動に参加させる	2.5
16 異業種交流会に派遣	1.8
17 その他(具体的に:)	4.8
18 育成・能力開発の取組みは必要ない人材なので、実施していない	9.6

問15 現在の働き振りについてどのように評価していますか（それぞれの方についてあてはまるもの1つに○）。

	Aさん
1 満足	46.6
2 やや満足	35.7
3 どちらとも言えない	11.9
4 やや不満	3.7
5 不満	1.2

問16 将来的にどのような役割を担ってほしいと考えていますか（それぞれの方についてあてはまるものすべてに○）

	Aさん
1 経営に近いところで管理的な業務を担ってほしい	14.0
2 現場の管理・監督者として活躍して欲しい	38.9
3 それぞれの分野の専門スタッフとして活躍して欲しい	48.9
4 その他（具体的に： ）	2.6
5 特に考えていない	4.0

問17 どのくらいの期間、貴社で勤続して欲しいと考えていますか（それぞれの方について最も近い選択肢1つに○）。

	Aさん
1 少なくとも1年程度	0.5
2 少なくとも2年程度	0.5
3 少なくとも3年以上	5.8
4 少なくとも5年以上	10.7
5 少なくとも10年以上	8.9
6 定年まで	39.5
7 できるだけ長く	30.9
8 わからない	2.4

以下問18～問22については、貴社全体の中途採用の状況についてお答えください。

問18 貴社の中途採用に関する方針は、全体としてAとBのどちらに近いですか（①～④のそれぞれについてあてはまるものに1つに○）。

	[Aの方針]	Aさん				[Bの方針]
		Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い	
①	潜在能力、ポテンシャルを重視して採用している	6.9	19.1	42.6	29.3	保有スキル、即戦力を重視して採用している
②	中途採用者の能力開発の責任は、企業側にある	8.0	45.1	39.1	5.0	中途採用者の能力開発の責任は、社員個人にある
③	中途採用者の長期勤続に努めている	43.3	44.0	8.6	1.8	中途採用者の離職は仕方がない
④	組織をまとめる管理的な仕事を担ってほしい	8.2	27.1	45.7	15.8	専門人材として知識・能力を活かす仕事を担ってほしい

問19 貴社で、中途採用後すぐの社員に対して、職場に円滑になじんでもらうためにしていることは何ですか（あてはまるものすべてに○）。

1	会社内での公式オリエンテーションや研修	34.6
2	同期（同じ時期・年度に入社した社員）との交流の機会を設ける	14.6
3	上司が常日ごろ面倒を見るようにしている	56.1
4	先輩が常日ごろ面倒を見るようにしている	58.4
5	同僚が常日ごろ面倒を見るようにしている	37.5
6	人事・総務担当者が支援する	21.7
7	人員に余裕のある職場に配置する	3.1
8	面倒見のよい職場に配置する	6.9
9	社内でのレクリエーション活動に参加させる	32.0
10	その他	1.8
11	特に何も行ってない	6.2

問20 過去3年間（2011～2013年）に、中途採用者に対して行った情報提供や職場になじんでもらうための取り組みによって、中途採用者にどのような変化が生じたと思いますか（a～rのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
a. 自分の職務上の課題や責任の優先順位をよく理解できるようになった	14.4	50.9	25.3	2.0	0.3
b. 自分が職務において期待されている役目をよく理解できるようになった	17.2	53.8	20.0	2.0	0.2
c. 顧客の要求についてよく理解できるようになった	16.4	45.7	27.2	2.8	0.3
d. 社内・社外問わず、自分の仕事における重要な相手（顧客・同僚など）が誰か、よく理解できるようになった	19.1	48.4	22.9	2.2	0.4
e. 会社の方向性（「会社が何をすべきと考えているのか」など）をよく理解できるようになった	14.5	44.7	29.8	3.7	0.3
f. 会社の中での仕事の進め方をよく理解できるようになった	16.7	51.7	22.1	1.8	0.2
g. 会社のリーダー達が社員に何を求めているかを、よく理解できるようになった	9.0	43.4	35.4	4.8	0.2
h. 会社のリーダー達のマネジメントスタイルを、よく理解できるようになった	6.3	34.0	45.5	6.3	0.7
i. 会社の価値観にふさわしい行動をとるようになった	8.8	39.5	39.7	4.1	0.3
j. 自分の仕事が会社にどのように貢献しているのかを、よく理解できるようになった	10.5	43.5	34.0	4.4	0.3
k. 周りの社員がどんな知識・スキルを持っているかを、把握できるようになった	9.8	44.5	32.7	5.4	0.5
l. 上司（社長含む）への報告のタイミングを、よく理解できるようになった	8.9	41.4	37.4	4.8	0.4
m. 会社の組織構造（本社や部門及びそれらの関係など）を、よく理解できるようになった	11.4	44.6	31.1	5.3	0.4
n. 会社の歴史（創業者や事業の沿革など）をよく理解できるようになった	7.3	30.6	40.8	12.5	1.8
o. 社内の人間関係や力関係をよく理解できるようになった	11.3	46.2	31.2	3.7	0.3
p. 略語などの会社独特の言葉を、よく理解できるようになった	13.7	45.1	29.4	3.4	0.6
q. 会社のルール（就業時間、休暇、賃金、服装などの規定）を、よく理解できるようになった	20.1	51.4	19.2	2.2	0.1
r. 会社の代表的な製品やサービスについて、よく理解できるようになった	21.3	47.9	21.5	1.7	0.2

問21 中途採用者を採用するにあたり、既存の社員とは異なる特別な処遇・労働条件を提示することがありますか（あてはまるものすべてに○）。

1	高い給与を提示することがある	26.0
2	高い役職（ポジション）を提示することがある	15.5
3	高い社員格付を提示することがある	8.6
4	職種・仕事内容について配慮することがある	25.3
5	勤務地や転勤範囲について配慮することがある	14.3
6	労働時間面で配慮することがある	8.8
7	その他	0.3
8	特別な処遇・労働条件を提示することはない	46.5

問22 中途採用にあたって、応募者にフリーターの経験がある場合、そのフリーターの経験をどのように評価しますか（あてはまるものすべてに○）。

1	フリーター経験であっても、募集する職種と関連があればプラスに評価する	38.2
2	フリーター経験であっても、フリーターの通算期間が一定期間にとどまっているのであればプラスに評価する	8.4
3	フリーター経験であっても、1つの企業に継続して勤務している期間が一定期間あるのであればプラスに評価する	25.5
4	フリーター経験であっても、フリーターとしての転職回数が一定回数以内にとどまっているのであればプラスに評価する	8.6
5	フリーター経験であっても、その経験から何を心得どのように活かしていくかが明確に説明できている場合はプラスに評価する	39.9
6	フリーター経験の内容や期間に関わらず、マイナスに評価する	4.8
7	評価にほとんど影響しない	24.4

問23 現在、中途採用において課題となっていることはありますか（あてはまるものすべてに○）。

1	必要な採用者数を確保できない	32.3
2	求める能力の人材を確保できない	52.6
3	賃金が上昇している	15.3
4	休暇や労働時間など、賃金以外の労働条件の要求水準が高くなっている。	8.7
5	応募が多くなり過ぎて手間がかかっている	1.9
6	採用活動に時間と手間がかかり過ぎる	12.4
7	人材確保の競争が年々激しくなっている	35.5
8	中高年者に偏る	25.7
9	内定・採用後のフォローに苦労する	3.6
10	内定辞退者が多い	5.1
11	採用後、会社や仕事に合わないことがある	20.6
12	早期離職者が多い	11.7
13	教育訓練費用が回収できない	1.6
14	その他	0.9
15	特に課題はない	12.4

II. 貴社の人事労務管理について

問24 貴社の、①30歳、②40歳、③50歳の正社員の平均的な年収（税込み）は、それぞれどの程度ですか。以下の1～13よりお答えください。

	30歳	40歳	50歳
1 200万円未満	0.2	0.2	0.2
2 200万円以上300万円未満	11.4	2.2	1.8
3 300万円以上400万円未満	44.6	18.6	8.6
4 400万円以上500万円未満	26.3	33.2	18.5
5 500万円以上600万円未満	7.5	23.4	26.8
6 600万円以上700万円未満	1.4	10.1	17.3
7 700万円以上800万円未満	0.6	2.8	8.9
8 800万円以上900万円未満	0.1	1.0	4.6
9 900万円以上1000万円未満	0.1	0.5	1.6
10 1000万円以上1200万円未満	-	0.2	1.3
11 1200万円以上1500万円未満	-	0.1	0.4
12 1500万円以上2000万円未満	-	-	0.1
13 2000万円以上	-	-	-

問25 貴社における正社員の採用・活用に関する方針は、AとBのどちらに近いですか（①～⑮のそれぞれについてあてはまるものに1つに○）。

[Aの方針]		Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い	[Bの方針]
①	新卒採用に注力している	17.3	24.4	28.0	28.2	中途採用に注力している
②	毎年、一定の人数を採用している	12.8	20.1	25.6	39.6	欠員が出れば補充する
③	採用では、応募者の性別を重視している	13.3	32.8	26.2	25.8	採用では、応募者の性別は全く問わない
④	採用では、応募者の学歴を重視している	3.6	28.3	42.6	23.5	採用では応募者の学歴は全く問わない
⑤	正社員全員の長期雇用に努める	49.4	40.6	6.2	1.6	正社員の一部を精鋭として残す
⑥	社員の能力開発の責任は、企業側にある	13.2	51.2	29.4	2.9	社員の能力開発の責任は、社員個人にある
⑦	社員への教育投資の回収は、10年以上かけて行う	3.9	20.8	49.7	3.6	社員への教育投資の回収は、10年未満で行う
⑧	勤続年数を重んじて、昇進させる	3.8	27.1	45.7	21.0	勤続年数に関係なく、抜擢する
⑨	人事ローテーションは会社主導で行う	20.2	54.3	20.1	2.8	人事ローテーションには、社員の意見・希望をできるだけ反映させる
⑩	高い職位には生え抜き社員を登用する	9.8	60.5	22.4	3.0	高い職位には外部人材を登用する
⑪	賃金は、年齢、勤続年数、能力などに基づいて決定する	10.5	43.3	32.3	11.8	賃金は、仕事の価値や発揮された成果に基づいて決定する
⑫	賃金は勤続年数と共に上がっていく	8.9	42.3	35.2	11.8	賃金は個人の成果や会社の業績に応じて、上下する
⑬	従業員組織（組合・社員会など）とのコミュニケーションを重視している	15.9	51.1	23.0	6.5	従業員組織（組合・社員会等）とのコミュニケーションは、重視していない
⑭	人事制度のルールは明確化されている	23.8	41.1	26.9	5.9	人事制度のルールは明確には決まっていない

問26 貴社では以下のような福利厚生施策を実施していますか（あてはまるものすべてに○）。

1	保養施設の利用補助など余暇活動の支援	34.9
2	フィットネスクラブの利用補助など健康づくりのための支援	15.8
3	法定外の健康診断など、保健・医療面の補助	34.9
4	メンタルヘルス相談など心の健康に関する支援	29.2
5	職場の作業環境の改善	41.3
6	食堂・寮の完備	18.0
7	自己啓発・資格取得に対する補助	51.8
8	勤務時間内の自主的な外部研修受講の勤務扱い	28.2
9	慶弔見舞金の支給	91.0
10	表彰・報賞の実施	68.8
11	仕事と生活の両立支援 (法定以上の育児・介護休業支援制度、短時間勤務制度等)	38.3
12	退職金制度の整備	78.1
13	企業年金制度の整備	28.9
14	その他	2.4
15	1～14のような施策は実施していない	0.8

問27 今後の従業員向けの福利厚生施策についてはどのように考えていますか（あてはまるもの1つに○）。

1	人材確保や従業員のモチベーション・アップのために、より充実させていきたい	38.0
2	現状のまま進めていきたい	53.9
3	コストが負担になるので、縮小していきたい	2.2

問28 過去3年間（2012年4月1日～現在まで）の新卒採用者・中途採用者の定着度合いについてどのように評価していますか（それぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	満足している	やや満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない
a. 新卒採用者の定着度合い	22.3	22.2	19.7	8.3	4.8
b. 中途採用者の定着度合い	23.5	36.0	22.0	12.0	3.5

問29 貴社の職場（いわゆる現場）の雰囲気をごどのように思われますか（a～iのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	当てはまる	ある程度当てはまる	どちらとも言えない	あまり当てはまらない	当てはまらない
a. 部下や後輩を育てようとする雰囲気がある	12.6	54.5	23.2	7.0	0.9
b. 一人ひとりの能力を活かそうとする雰囲気がある	11.4	55.3	26.8	4.4	0.6
c. 職場全体の業績を伸ばそうという雰囲気がある	18.8	51.0	22.8	5.2	0.5
d. ぬるま湯的な雰囲気がある	7.1	28.9	38.7	18.5	4.8
e. 仕事上で助け合う雰囲気がある	12.0	56.2	25.0	4.6	0.7
f. 仕事以外のことで相談しあう雰囲気がある	5.0	35.3	45.3	11.1	1.5
g. 社員同士が成績を競い合う雰囲気がある	2.0	13.7	41.8	32.1	8.3
h. 職場の人間関係がギスギスしている雰囲気がある	0.9	8.1	38.0	40.9	10.2
i. 男女の違いを問わずに活躍できる雰囲気がある	12.9	37.4	32.8	11.2	3.7

問30 貴社で働く社員についてどのように思われますか (a~i のそれぞれについてあてはまるもの1つに○)。

	そう 思 う	やや そ う 思 う	ど ち ら も な い	あ ま り そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
a. 社員は働きがいを感じている	7.3	49.3	34.1	6.8	0.6
b. 社員は働きやすさを感じている	11.3	53.9	26.2	6.2	0.6
c. 社員は会社の発展のために自身の最善をつくしたいと考えている	5.8	40.2	42.0	9.0	0.8
d. 社員はこの会社に愛着を感じている	7.8	43.4	39.1	7.1	0.6
e. 社員は賃金を得るためだけに働いている	1.8	15.1	43.1	34.2	3.2
f. 社員は会社をやめることによる経済的損失を避けるためにこの会社で働いている	1.8	18.1	42.8	30.3	4.6
g. 社員は一つの会社に勤め続けることを美德だと考えている	1.2	12.9	52.3	27.5	3.9
h. 社員は会社をやめると世間体が悪くなると考えている	0.6	7.4	45.7	36.0	7.9
i. 社員は会社の方針を理解した上で仕事に取り組んでいる	8.4	49.6	33.0	6.0	0.7

問31 貴社では社員の仕事上の能力を高めるために、以下の取組みにどの程度積極的に取り組んでいますか (a~f のそれぞれについてあてはまるもの1つに○)。

	積 極 的 に 行 っ て い る	や や 積 極 的 に 行 っ て い る	ど ち ら と も 言 え な い	そ れ ほ ど 積 極 的 で は な い	全 く 積 極 的 で は な い
a. OJT（職場で受ける指導や訓練）を通じた人材育成	26.6	45.1	15.9	8.8	1.9
b. Off-JT（研修等）の機会の提供	13.5	38.9	24.9	16.8	3.9
c. 通信教育を受けるなどの自主的な勉強・学習（自己啓発）の支援	7.9	20.9	29.5	27.7	11.8
d. 長期的な人材育成を考えた配置や異動	5.6	32.9	40.4	14.8	4.4
e. 仕事やキャリアに関する社員の希望の把握	6.1	34.8	39.3	14.2	3.5
f. 能力・スキルの評価	12.8	51.1	26.6	5.8	1.6

Ⅲ. 貴社の経営環境・経営施策について

問32 貴社の、①直近の売上高と営業利益と、②それぞれの5年前と比べて（創業後5年未満の企業の方は、創業時と比べて）の増減、についてお答えください。

①直近の売上高と営業利益（単位：百万円）

直近の売上高	26095.39
営業利益	1257.93

②5年前との比較（創業後5年未満の企業の方は、創業時と比べて）

	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った
a. 売上高	36.5	17.6	9.0	12.7	15.6
b. 営業利益	32.9	16.6	10.9	11.8	17.4

問33 貴社の属する業界の現状はどのようなものですか（a～kのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	当てはまる	ある程度 当てはまる	どちらとも 言えない	あまり当ては まらない	当てはま らない
a. 新規参入が多い	10.7	16.4	23.2	24.7	19.8
b. 競争が激しい	35.4	40.4	12.3	6.0	2.6
c. 倒産・廃業が増えている	9.8	26.5	36.6	15.2	8.0
d. 商品・サービスの価格が下がっている	13.8	28.2	32.0	14.1	7.6
e. 営業時間が長くなっている	5.7	20.3	44.0	15.9	9.7
f. 顧客ニーズが高度化している	24.2	49.1	18.9	2.8	1.6
g. 同じ内容のサービスでも料金にバラツキが大きい	9.4	28.4	39.7	10.8	7.4
h. 業界団体に所属しないアウトサイダーが多い	3.9	10.9	38.3	22.8	19.2
i. フランチャイズ化が進んでいる	1.5	5.0	25.0	23.1	40.5
j. 政府・地方自治体による規制が強まっている	8.1	15.2	29.8	21.1	21.2
k. 業界は成長している	5.3	19.0	38.6	21.3	12.0

問34 貴社の経営戦略はAとBのどちらに近いですか（①～⑦のそれぞれについてあてはまるものに1つに○）。

[Aの方針]		Aに近い	どちらかといえ ばAに近い	どちらかといえ ばBに近い	Bに近い	[Bの方針]
①	高付加価値製品・サービスによる競争力強化	30.2	48.4	14.6	3.1	他社よりもコスト面で優位に立つ
②	製品・サービスの品質向上に力を入れる	21.8	44.5	24.4	5.4	営業・販売の強化に力を入れる
③	企業規模の維持を重視	12.1	44.6	31.0	7.7	企業規模の拡大を重視
④	開発から生産、営業までを一貫して自社で行う	15.9	26.6	36.8	15.4	自社の得意な機能分野（開発、営業、生産等）に注力する
⑤	海外にも進出していく	9.2	14.2	23.0	49.5	地元に着して事業を行う
⑥	既存の人材に合わせて事業戦略を立てる	5.6	31.0	41.3	17.7	事業戦略に合わせて人材を採用する
⑦	新規事業の開拓を重視	5.3	24.8	42.0	23.7	既存事業の継続・強化を重視

問35 以下のa~kに挙げた経営に関わる取り組みについては、過去3年間、成果が見られましたか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をしてください（取り組みを行っていない場合は「5 取り組んでいない」に○をしてください）。

	成果が見られた	やや成果が見られた	あまり成果は見られなかった	成果は見られなかった	取り組んでいない
a. 本業での新規事業の開始	8.4	33.4	16.7	4.2	33.0
b. 本業以外の事業への進出	2.0	10.6	13.3	5.4	64.6
c. 新たな地域への進出（国内、もしくは、海外）	5.2	18.4	11.9	5.2	55.2
d. 新事業の整理・本業への集約	2.0	13.0	13.8	3.2	63.3
e. 同業他社との協働の発展	2.4	20.9	17.5	4.7	49.8
f. 異業種とのコラボレーションの進展	1.8	10.0	13.3	4.6	65.6
g. 不採算店舗や施設の廃止	4.4	12.9	8.7	1.8	67.0
h. 新規顧客や営業経路の開拓など営業強化	7.9	44.9	23.1	3.7	15.5
i. 事業運営でのITインフラの活用	4.8	34.4	22.9	4.4	28.7
j. 財務・経理・人事など、管理間接部門の充実	3.3	33.2	25.6	5.0	28.3
k. 社員への教育訓練の効果	3.9	48.4	30.3	3.8	9.1

問36 貴社の現在の経営課題はどのようなものですか（あてはまるものすべてに○）。

1 資金調達力の不足	7.2
2 経理・財務能力の不足	6.6
3 新技術・新製品・新サービスの開発力の不足	22.1
4 設備・機械/店舗の老朽化、陳腐化	18.7
5 IT技術を活用するノウハウの不足	12.5
6 取引先の減少や取引条件の悪化	19.0
7 市場動向、消費者ニーズに関する情報の不足	8.4
8 営業力、販売促進ノウハウの不足	28.5
9 後継者難	19.4
10 人手不足	29.8
11 必要な人材の不足	53.7
12 労働時間の短縮や職場環境改善の遅れ	19.9
13 従業員の育成、能力開発	47.1
14 その他	1.2
15 特になし	3.4

IV. 貴社について

F1

貴社の創業年（西暦）	1966.20	年
------------	---------	---

※会社としての創業年と実際に事業を始められた年が異なる場合は、実際に事業を始められた年をご記入ください

F 2 貴社の主要な事業を以下に記入して下さい。

例) 学習塾、人材派遣、など

F 3 貴社の主要製品・サービスは何ですか。以下にご自由にお書き下さい。

F 4 貴社の本社所在地は・・・

北海道	3.7	宮城県	2.3	福島県	0.1	栃木県	0.1
埼玉県	1.8	千葉県	1.2	東京都	36.7	神奈川県	8.0
新潟県	2.5	富山県	0.1	静岡県	4.0	愛知県	7.0
滋賀県	0.1	京都府	3.1	大阪府	13.2	兵庫県	3.2
岡山県	2.1	広島県	3.1	香川県	0.1	福岡県	5.8
熊本県	2.0						

F 5 (1) 本社以外に事業所がありますか。 1 ある 74.1 2 ない 24.0

(2) 貴社には、本社を含めて事業所がいくつありますか。・・・ 8.04 事業所

(3) 貴社には、本社所在地以外の都道府県に事業所はいくつありますか。・・・ 4.72 事業所

F 6 貴社の人員構成についてうかがいます。2014年11月1日時点の数字を以下の回答欄にご記入ください(いない場合には「2 いない」に○をつけてください)。

※非正社員には、派遣労働者、請負労働者といった貴社で直接雇用していない人々は含まないでください。

	いない	いる	⇒	平均
男性正社員	0.8	92.6		107.26 人
女性正社員	2.3	91.0		30.52 人
正社員	0.3	93.6		139.17 人
男性非正社員	21.8	68.8		32.25 人
女性非正社員	20.6	69.8		51.24 人
非正社員	9.5	80.9		77.35 人

F 7 貴社の過去3年間(2011年~2013年まで)の退職者数は何人でしたか。新卒採用者(貴社での仕事が初職である者)・中途採用者の別でお答えください。また、そのうち転職などのための自己都合退職者は何人ですか。

	過去3年間の退職者数	うち、自己都合退職者数
新卒採用者	6.23 人	8.53 人
中途採用者(実務経験者を対象した採用枠)	13.16 人	12.16 人

F 8 貴社の社長についてうかがいます。

(1) 性別 1 男性 93.3 2 女性 3.8

(2) 現在の年齢・・・ 58.32 歳 → 社長になったときの年齢は・・・ 48.02 歳

(3) 最終学歴は以下のどれにあたりますか (1つに○)。

1 中学卒	1.3	3 短大・専門学校卒	4.8	5 大学院卒	5.4
2 高校卒	13.6	4 大卒	68.1	6 その他	0.7

(4) 社長になるまでの経緯はどういったものですか (最も近いもの1つに○)。

1 サラリーマンから新規に独立開業した	12.5
2 主婦・学生から新規に独立開業した	0.6
3 家業とは別に新たに開業した (例：家業は小売業だが製造業を始めた)	1.2
4 親会社の関連会社や子会社として開業した	4.6
5 家業を引き継いだ	32.0
6 会社(法人)内で昇進した	26.8
7 金融機関・親会社等から派遣された	9.2
8 その他	7.4

(5) 貴社の株式のうち、社長が所有している割合はどの程度ですか。合資会社など株式がない企業・法人の場合は出資金のうち、社長が出資している割合をお答えください (あてはまるもの1つに○)。

1 ほぼ100%	9.0	3 25%超50%以下	13.2	5 10%以下	28.8
2 50%超100%未満	15.0	4 10%超25%以下	8.9	6 わからない	14.4

F 9 貴社の組織階層はどのようなものですか (あてはまるもの1つに○)。

1 社長 - 従業員の2層構造	2.6	3 3層構造以上	21.5
2 社長 - 管理職 - 一般社員の3層構造	71.7		

F 1 0 貴社には労働組合がありますか。(1つに○)

1 ある	15.8	2 ない	81.4
------	------	------	------

F 1 1 貴社には常設的な労使協議機関がありますか。(労働組合がない場合でも、経営側と従業員代表との間で定期的に協議を行っていれば「ある」とお答えください) (1つに○)

1 ある	47.1	2 ない	49.6
------	------	------	------

F 1 2 貴社は以下にあげる団体に加盟していますか (あてはまるものすべてに○)。

1 商工会・商工会議所	58.4	4 親会社の協力会	9.5
2 経営者協会	11.6	5 その他	2.7
3 同業者団体・事業協同組合	51.0	6 1～5のいずれにも加盟していない	14.9

※人材の確保や定着に関して、特に感じておられることがありましたら具体的にお書きください。

～調査はこれで終わりです。ご回答いただき、誠にありがとうございました。～

整理番号					個

企業の中途採用に関する調査

【調査の目的・方法】

このたび、私ども独立行政法人労働政策研究・研修機構は、厚生労働省の大臣官房・労働政策担当参事官室および職業安定局・雇用開発企画課から要請を受け、企業の経営者の方、従業員の皆さまを対象としたアンケート調査「企業の中途採用に関する調査」を実施することといたしました。

この調査は、企業で働いておられる中途採用で入社された従業員（正社員）の方を中心に、現在のお仕事や職場、ご自身のキャリアなどについておたずねするものです。調査の実施は、独立行政法人 労働政策研究・研修機構が株式会社A社に委託しております。

ご回答につきましては、労働政策研究・研修機構が分析し、厚生労働省において企業で働く方のキャリア支援策を検討する際の基礎資料として活用させていただきます。なお、本調査は匿名調査であり、回答頂きました内容は厳密な管理のもとにすべて統計的に処理し、お名前など個人情報が他に漏れることは一切ありません。

【記入上のお願い】

1. 特段の記載がない限り 2014年11月1日現在 の状況についてご回答ください。
2. 「1つに○」「あてはまるものすべてに○」など、調査票に書いてある指示をお読みになりながら、該当する番号に○印、または該当する数字、文言をご記入ください。
3. ご回答の内容によって、設問がとぶ場合があります。あてはまる番号に○印をつけてから、矢印にそってお進みください。
4. ご記入が終わりましたら、一緒にお渡しした返信用封筒に密封してご投函ください。

○この調査についてのご照会先

【調査票の記入方法・締め切りなど実査について】

【調査の趣旨・目的について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 企業と雇用部門 担当：中村、西村、藤本
 受付時間：祝日を除く月～金曜 10:00～12:00 13:00～17:00

※労働政策研究・研修機構は厚生労働省所管の独立行政法人で、労働政策に資する調査研究活動、労働についての情報収集・提供などの活動を行っております。(URL <http://www.jil.go.jp>)

I. 現在の仕事について、うかがいます

問1 (1) あなたの現在の仕事はどのような仕事ですか (1つに○)。兼務している場合には、最も業務量の多い仕事に○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|------|
| 1 介護関係の仕事
(介護福祉士、介護職員など) | 3.1 |
| 2 医療関係の仕事
(医師、看護師、看護助手など) | 3.1 |
| 3 IT関係の仕事
(システム・エンジニア、プログラマーなど) | 6.8 |
| 4 研究者等の専門的職種 | 1.2 |
| 5 製造技術者等の技術的職種 | 3.2 |
| 6 会社管理職等の管理的職種 | 5.6 |
| 7 事務 (一般事務、経理事務等) | 37.3 |
| 8 販売店員、小売・卸売店の
店主・店長等の販売職種 | 1.8 |
| 9 営業 (外回り等) | 12.7 |
| 10 保安
(警備員、守衛、監視員等) | 0.5 |
| 11 サービス職
(理容師・美容師、接客等) | 2.1 |
| 12 輸送・機械運転 | 3.2 |
| 13 技能工・生産工程 | 4.0 |
| 14 建設関係 | 6.0 |
| 15 労務作業等の仕事
(清掃員、配達員等) | 0.9 |
| 16 その他 | 7.7 |

(2) (1) でご回答いただいた仕事の、通算経験年数は何年ですか

※今までの勤務先での経験年数も含みます。また月数は切り捨てで、経験年数が1年にみえない方は「0」とご記入ください

通算経験年数： 8.88 年

(3) (1) でご回答いただいた仕事は、これまでに最も長く従事した仕事ですか。

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| 1 はい | 63.6 | 2 いいえ | 34.7 |
|------|------|-------|------|

問2 あなたは管理的な業務を担当していますか (あてはまるものすべてに○)。

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 会社全体の経営管理を担当している | 4.8 |
| 2 複数の店舗・事業所の管理を担当している | 2.7 |
| 3 1つの店舗・事業所の管理を担当している | 3.0 |
| 4 部門・職場の管理を担当している | 20.3 |
| 5 その他 | 2.9 |
| 6 管理的な業務は担当していない | 64.8 |

問3 あなたは通常1週間に何時間程度働きますか (残業時間を含む)。・・・ 週 45.55 時間程度

問4 あなたの今年10月の給料 (税込み、残業代込み) はどのくらいでしたか (※主な勤務先からの給与のみ、副業は含みません)。・・・ 約 27.60 万円 (※千円以下を四捨五入してお答え下さい。)

Ⅱ. 今の勤務先に就職するまでのいきさつと就職したときの状況について、うかがいます

問5 今の勤務先の会社に就職したのは何年何月ですか。

～1990年	1.2
1991年～1995年	0.9
1996年～2000年	2.1
2001年～2005年	4.0
2006年～2010年	10.3
2011年以降	79.4

問6 今の勤務先で働こうと思った理由は以下のうちのどれですか（あてはまるものすべてに○）。

1 人材育成に熱心だから	3.8
2 今の勤務先での仕事が好きだったから	16.6
3 将来性のある会社だと思ったから	18.6
4 経営者の理念に共鳴したから	7.6
5 賃金がよかったから	11.5
6 労働時間・休暇がよかったから	21.0
7 福利厚生が充実していたから	9.9
8 すぐにつける仕事だったから	25.4
9 中小企業で働きたかったから	3.8
10 自分の能力を発揮できる仕事だったから	23.6
11 今までの経験が活かせる仕事だったから	41.6
12 取得した資格が活かせる仕事だったから	14.2
13 通学していた学校に勧められたから	1.4
14 親、知人などに勧められたから	12.4
15 地元で就職したかったから	14.9
16 社長や従業員が知人・友人だったから	13.1
17 通勤に便利だから	23.0
18 転勤がないから	11.8
19 育児や介護のため	1.3
20 企業イメージが良いから	7.1
21 知名度が高いから	3.0
22 その他	7.8
23 特にこれといった動機はなかった	2.1

問7 今の勤務先に就職した当時、職探しは大変でしたか（1つに○）。

容易だった	やや容易だった	どちらともいえない	やや難しかった	難しかった
13.1	15.2	30.7	22.7	17.4

問8 今の勤務先は、就職先・転職先として希望していた会社ですか（1つに○）。

希望通り	ある程度希望通り	どちらともいえない	あまり希望通りでない	希望通りではない
23.4	43.8	25.1	4.2	2.2

問9 今の勤務先をどのように探しましたか（あてはまるものすべてに○）。

1	ハローワークなど公共職業紹介機関を通じて	33.0
2	職業情報誌、新聞広告などの紙媒体で	8.4
3	ホームページ等インターネットで	17.5
4	家族や親戚などの紹介で	6.6
5	前職や今の職場の同僚の紹介で	13.8
6	同じ業界で働いていた人の紹介で	8.7
7	就職合同説明会に参加して	0.8
8	出身学校からの紹介で	2.0
9	業界団体・職能団体を通じて	0.4
10	民間の職業紹介機関を通じて	13.7
11	納入先など取引先を通じての紹介で	1.5
12	出向・転籍を通じて	1.3
13	親会社や関連会社の紹介で	2.0
14	その他	4.9

問10 学校を卒業（中退含む）してから、あるいは前の勤務先をやめてから、今の勤務先に就職・転職するまでのどのくらいの期間がありましたか（1つに○）。

1	1ヶ月未満	45.8
2	1ヶ月以上3ヶ月未満	13.2
3	3ヶ月以上半年未満	17.0
4	半年以上1年未満	10.9
5	1年以上2年未満	6.0
6	2年以上	6.1

問11 今の勤務先への就職・転職の際に、どのような準備をしましたか（あてはまるものすべてに○）。

1	公共機関（ポリテクなど）で教育訓練を受けた	5.3
2	民間教育機関で教育訓練を受けた	2.7
3	自分で知識・技能を身に着けた	13.7
4	転職に関する民間サービスを利用した	17.2
5	インターネットなどで転職に関する情報を収集した	30.9
6	就職・転職に向けて人脈づくりを行った	4.8
7	その他	2.0
8	特に準備はしていない	47.4

問12 今の勤務先への就職・転職の際に転居をしましたか。

1	した	14.1	2	しなかった	85.0
---	----	------	---	-------	------

問13 あなたがお持ちになっていた資格の中で、今の勤務先への就職・転職の際に役立った資格はありますか。

1	ある	41.6	2	ない	55.4
---	----	------	---	----	------

問14 今の勤務先に就職されるまでに、あなたが勤務した会社・法人等についてうかがいます。

(1) 転職回数 2.30 回

(2) 今の勤務先に就職されるまでに勤務した会社・法人等ではどのような仕事を行っていましたか。また、どのような会社・法人等でしたか。今の勤務先の直前に勤めていた会社・法人等を「1つ前の勤務先」として、該当する方は「3つ前の勤務先」までお答えください

- ①今の勤務先への就職が初めての転職の場合は、「1つ前の勤務先」についてのみ、今の勤務先が2回目の転職先である場合は、「1つ前の勤務先」と「2つ前の勤務先」についてのみ、お答えください。
②それぞれの会社・法人等については、「離職する直前の状況」を思い浮かべて、ご回答ください。

		1つ前の勤務先			
a. 行っていた仕事 (1つに○)	1	今の仕事と同じ仕事	22.9		
	2	今の仕事と類似した仕事	33.6		
	3	今の仕事と違った仕事	42.5		
b. 管理職/非管理職 (1つに○)	1	管理職だった	18.7		
	2	非管理職だった	79.3		
c. 年収 (月給、賞与を含む、1つに○)	1	今の勤務先より高かった	32.9		
	2	今の勤務先と同じ位	24.9		
	3	今の勤務先より低かった	40.7		
d. 業種 (1つに○)	1	現在の勤務先と同じ業種	30.3		
	2	現在の勤務先と異なる業種	64.2		
e. 企業・法人規模 (1つに○)	1	29人以下	26.9		
	2	30～49人	8.2		
	3	50～99人	13.9		
	4	100～299人	16.8		
	5	300～499人	7.1		
	6	500～999人	7.1		
	7	1000人以上	16.8		
	8	官公庁	1.4		
f. 働きがいの変化 (1つに○)	1	今の勤務先より働きがいがあった	14.8		
	2	今の勤務先と同じくらい働きがいがあった	40.7		
	3	今の勤務先よりも働きがいはなかった	42.9		
g. キャリア (1つに○)	1	この勤務先で身につけたスキルが今の勤務先で活かしている	53.5		
	2	この勤務先で身につけたスキルは今の勤務先ではあまり活かしていない	22.5		
	3	どちらともいえない	22.2		
h. 会社・法人等に在職した期間	28.39	才頃	～	34.61	才頃
		2つ前の勤務先			
a. 行っていた仕事 (1つに○)	1	今の仕事と同じ仕事	13.5		
	2	今の仕事と類似した仕事	17.7		
	3	今の仕事と違った仕事	31.8		
b. 管理職/非管理職 (1つに○)	1	管理職だった	9.3		
	2	非管理職だった	53.2		
c. 年収 (月給、賞与を含む、1つに○)	1	今の勤務先より高かった	19.6		
	2	今の勤務先と同じ位	15.3		
	3	今の勤務先より低かった	27.9		
d. 業種 (1つに○)	1	現在の勤務先と同じ業種	15.4		
	2	現在の勤務先と異なる業種	43.6		
e. 企業・法人規模 (1つに○)	1	29人以下	16.1		
	2	30～49人	5.9		
	3	50～99人	8.8		
	4	100～299人	11.4		
	5	300～499人	4.9		
	6	500～999人	4.2		
	7	1000人以上	10.4		
	8	官公庁	1.1		
f. 働きがいの変化 (1つに○)	1	今の勤務先より働きがいがあった	11.8		
	2	今の勤務先と同じくらい働きがいがあった	26.7		
	3	今の勤務先よりも働きがいはなかった	24.2		
g. キャリア (1つに○)	1	この勤務先で身につけたスキルが今の勤務先で活かしている	31.2		
	2	この勤務先で身につけたスキルは今の勤務先ではあまり活かしていない	16.3		

	3	どちらともいえない	14.3
h. 会社・法人等に在職した期間	26.65	才頃 ~ 31.26	才頃
3つ前の勤務先			
a. 行っていた仕事 (1つに○)	1	今の仕事と同じ仕事	8.8
	2	今の仕事と類似した仕事	7.9
	3	今の仕事と違った仕事	19.3
b. 管理職/非管理職 (1つに○)	1	管理職だった	5.3
	2	非管理職だった	30.4
c. 年収 (月給、賞与を含む、1つに○)	1	今の勤務先より高かった	11.6
	2	今の勤務先と同じ位	7.2
	3	今の勤務先より低かった	17.1
d. 業種 (1つに○)	1	現在の勤務先と同じ業種	9.2
	2	現在の勤務先と異なる業種	23.5
e. 企業・法人規模 (1つに○)	1	29人以下	9.6
	2	30~49人	3.7
	3	50~99人	5.4
	4	100~299人	5.9
	5	300~499人	2.7
	6	500~999人	2.4
	7	1000人以上	5.4
	8	官公庁	0.5
f. 働きがいの変化 (1つに○)	1	今の勤務先より働きがいがあった	6.9
	2	今の勤務先と同じくらい働きがいがあった	16.9
	3	今の勤務先よりも働きがいはなかった	12.0
g. キャリア (1つに○)	1	この勤務先で身につけたスキルが今の勤務先で活かしている	16.4
	2	この勤務先で身につけたスキルは今の勤務先ではあまり活かしていない	9.8
	3	どちらともいえない	9.3
h. 会社・法人等に在職した期間	25.27	才頃 ~ 29.59	才頃

問15 今の勤務先で勤め始めた時、あなたは今の勤務先からどのような期待をされていたと思いますか (あてはまるもの1つに○)。

即戦力として期待された	なるべく早く戦力になるように求められた	時間をかけて戦力になるよう求められた	あまり期待されていなかった
40.3	43.5	13.3	2.5

↓

(問15で1~3を選んだ方へ) 当時、今の勤務先から求められた期待に応えられそうだと思いましたか (あてはまるもの1つに○)。

- | | | |
|---|-----------------------------|------|
| 1 | 期待されているレベルに達することは難しいと思った | 26.8 |
| 2 | 期待されているレベルと自分の能力は見合っていると思った | 62.1 |
| 3 | 期待されているレベルに達することは簡単であると思った | 9.0 |

問16 あなたが内定をもらってから入社直後にかけて、今の勤務先の人々は、あなたが円滑に職場になじめるようにどのようなことをしてくれましたか（あてはまるものすべてに○）。

1	公式のオリエンテーションや研修	19.6
2	人事・総務担当者によるサポート	27.9
3	職場の受け入れ支援担当者によるサポート	8.8
4	職場マネジャーとの事前面談	11.9
5	同期（同じ時期・年度）採用者同士の交流会	5.2
6	先輩中途採用者の紹介	5.3
7	入職一定期間後のフォロー面談	6.9
8	人員に余裕のある職場に配置してくれた	3.8
9	面倒見のよい職場に配置してくれた	12.2
10	中途採用者を紹介する機会（社内広報を通じた紹介等）を設けてくれた	8.4
11	社内の職場見学会を実施してくれた	14.5
12	懇親会・レクリエーション活動などを開催してくれた	26.0
13	職場の上司が面倒を見てくれた	43.5
14	先輩が面倒を見てくれた	42.2
15	同僚・後輩が面倒を見てくれた	17.8
16	その他	1.2
17	特に何もしてくれなかった	15.1

また、そのうち最も役立ったものを、下記の口に記入してください。

1	公式のオリエンテーションや研修	6.2
2	人事・総務担当者によるサポート	7.4
3	職場の受け入れ支援担当者によるサポート	1.5
4	職場マネジャーとの事前面談	2.7
5	同期（同じ時期・年度）採用者同士の交流会	1.1
6	先輩中途採用者の紹介	0.6
7	入職一定期間後のフォロー面談	1.1
8	人員に余裕のある職場に配置してくれた	0.7
9	面倒見のよい職場に配置してくれた	3.2
10	中途採用者を紹介する機会（社内広報を通じた紹介等）を設けてくれた	1.1
11	社内の職場見学会を実施してくれた	2.5
12	懇親会・レクリエーション活動などを開催してくれた	5.4
13	職場の上司が面倒を見てくれた	22.4
14	先輩が面倒を見てくれた	22.2
15	同僚・後輩が面倒を見てくれた	5.5
16	その他	1.0
17	特に何もしてくれなかった	0.4

問17 現在の会社において、入社後1年以内に受けた教育訓練についてお答えください(あてはまるものすべてに○)。

1 企業理念に関する研修	20.4
2 OJT (仕事を通じた訓練)	36.7
3 所属する業界の理解のための研修	20.0
4 仕事特有の専門的知識に関する研修	29.6
5 仕事に必要な資格取得のための研修	10.1
6 社内の事務手続き・ルールに関する研修	25.4
7 コンプライアンス (個人情報保護・ハラスメント等) に関する研修	20.1
8 管理職向け (マネジメント) 研修	4.0
9 今後のキャリア設計に関する研修	3.0
10 語学	0.7
11 その他	2.3
12 特になし	27.2

また、そのうち最も役立ったものの番号を下記の口に記入してください。

1 企業理念に関する研修	4.5
2 OJT (仕事を通じた訓練)	30.9
3 所属する業界の理解のための研修	8.4
4 仕事特有の専門的知識に関する研修	19.2
5 仕事に必要な資格取得のための研修	6.0
6 社内の事務手続き・ルールに関する研修	9.7
7 コンプライアンス (個人情報保護・ハラスメント等) に関する研修	4.4
8 管理職向け (マネジメント) 研修	1.9
9 今後のキャリア設計に関する研修	1.0
10 語学	0.3
11 その他	2.0
12 特になし	0.2

問18 入社前に抱いていた現在の勤務先のイメージと、入社後に知った実態との間に、以下のような点でギャップを感じましたか (それぞれあてはまるもの1つに○)。

[A]	イメージ					[B]
	イメージよりAに近く ギャップを感じた	イメージよりAに近く ややギャップを感じた	イメージ通りだった	イメージよりBに近く ややギャップを感じた	イメージよりBに近く ギャップを感じた	
① 賃金が低い	9.4	20.2	58.8	8.1	2.6	賃金が高い
② 業務量が多い	10.8	21.6	52.2	11.5	3.1	業務量が少ない
③ 役職・格付けが低い	3.5	10.9	77.4	5.1	1.4	役職・格付けが高い
④ 能力・知識が活かせる	4.2	16.1	64.8	10.8	2.7	能力・知識が活かせない
⑤ 人間関係が悪い	6.2	13.8	46.9	20.7	11.0	人間関係がよい
⑥ 労働時間が長い	7.4	17.6	57.4	12.0	4.6	労働時間が短い
⑦ 休暇が取りにくい	8.6	14.5	47.3	16.8	11.9	休暇が取りやすい
⑧ 能力・知識が伸ばせない	3.7	9.4	59.7	19.7	6.3	能力・知識が伸ばせる
⑨ 福利厚生が乏しい	6.2	12.9	58.6	13.9	7.5	福利厚生が充実している
⑩ やりがいがない	4.4	7.9	51.8	23.1	11.8	やりがいがある
⑪ 働きにくい	3.7	9.3	49.2	23.9	12.5	働きやすい
⑫ 昇進機会が少ない	9.6	11.8	67.0	8.4	2.1	昇進機会が多い

⑬ 企業業績が悪い	4.7	12.3	57.0	17.8	6.9	企業業績が良い
-----------	-----	------	------	------	-----	---------

問19 今の勤務先に入社直後、つまずいたこと・困ったことはありましたか（あてはまるものすべてに○）。

1 上司との人間関係	18.4
2 同僚との人間関係	13.7
3 部下との人間関係	3.5
4 入社直後から成果を求められた	6.3
5 仕事の難易度が高かった	13.2
6 これまでの勤務先と仕事の進め方が大きく異なり戸惑った	33.6
7 当初、今の勤務先の文化・風土になじめなかった	19.1
8 当初、友人ができなかった	4.7
9 相談相手がいなかった	11.4
10 入社直後からリーダーシップを求められた	3.4
11 その他	2.9
12 つまずいたこと・困ったことはなかった	29.9

問20 今の勤務先になじむまでどれくらいの期間を要しましたか（1つに○）。

1 1ヶ月未満	16.3	5 1年以上2年未満	9.1
2 1ヶ月以上3ヶ月未満	28.9	6 2年以上	2.9
3 3ヶ月以上半年未満	17.0	7 まだなじめていない	9.0
4 半年以上1年未満	15.7		

Ⅲ. 今の勤務先や職場・仕事の現状について、あなたのお考えをうかがいます

問21 あなたは今の勤務先での経験や、勤務先の現状についてどのように感じていますか（a～wのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
a. この会社は公正な人事査定を行っている	16.9	23.2	36.4	15.2	7.6
b. この会社では成果が賃金・処遇に反映される	14.1	25.3	33.4	17.2	9.4
c. この会社では能力のある従業員が重要なポジションを任せられる	17.4	29.9	31.5	14.2	6.3
d. この会社は従業員のスキルを高める機会を与えてくれる	14.7	31.7	32.9	13.6	5.8
e. この会社は、リストラをしないようにあらゆる手段を講じてくれている	20.2	28.3	38.5	7.4	4.6
f. 配置転換や異動は社員の能力・適性に応じて行われている	10.7	23.9	44.5	13.5	6.5
g. 仕事の進捗状況を共有するミーティングがよく行われる	16.6	28.9	30.4	14.5	8.8
h. 働きぶりが良い人は賞賛（表彰など）を受ける	12.7	24.5	36.0	14.1	11.6
i. 育児休業や介護休業の取得を促進させる取り組みを行っている	13.2	20.1	38.0	14.6	13.0
j. 育児や介護後の復帰をスムーズにするための取り組みを行っている	10.8	19.8	41.8	13.1	13.1
k. この会社の福利厚生は充実している	13.7	22.5	37.6	16.5	8.8
l. この会社では、自分の役割がどうあるべきかを理解するまで、ほとんどの場合は放っておかれる	8.2	16.1	43.3	24.0	7.5
m. この会社では、自分の仕事をどのように遂行するべきかについて、先輩社員からほとんど指導を受けない	7.3	15.3	28.5	33.2	14.7
n. この会社では、仕事に関する知識は正式に教わることなく、自身で試行錯誤して身に着けた	10.4	21.0	32.1	24.4	11.2
o. この会社では、自分の仕事やキャリアに関する情報を、非公式的な情報網	4.8	12.8	48.0	19.8	13.6

から得ることが多い					
p. この会社では、経験や実績を積むためのキャリアパターンは非常に明確である	3.6	10.6	55.5	20.6	8.6
q. この会社では、昇進に至る道筋がはっきり示されている	4.0	10.5	46.2	23.7	14.7
r. この会社では、仕事に関する技能や知識を身につけるための新入社員（中途採用者も含む）向けの研修を受けた	13.1	20.2	26.9	17.0	21.8
s. この会社では、新入社員（中途採用者含む）全員に同じ研修や学習プログラムが用意されている	13.2	19.3	27.6	17.5	21.5
t. 自分に求められる役割を理解する上で、職場の仲間の存在は助けになっている	26.2	40.0	23.3	7.2	2.3
u. 上司や先輩社員を観察すれば、この会社での自分の役割がよくわかる	15.5	38.4	34.8	7.7	2.5
v. この会社で自分のスキルや知識がとても重要であると感じさせられてきた	16.2	34.2	35.4	8.9	4.4
w. この会社の先輩社員達は、新人に助言したり、教育したりすることを主要な仕事の一つだとみなしていると感じる	11.8	30.6	33.5	16.0	7.4

問2 今の勤め先における正社員の人事管理は、AとBのどちらに近いと思われますか（①～⑨それぞれについてあてはまるものに1つに○）。

	[Aの方針]					[Bの方針]
	Aに近い	どちらかといえばAに近い	どちらかといえばBに近い	Bに近い		
① 新卒採用に注力している	9.8	22.5	33.3	33.2	中途採用に注力している	
② 毎年、一定の人数を採用している	8.6	19.2	33.3	37.5	欠員が出れば補充する	
③ 潜在能力、ポテンシャルを重視して採用している	4.5	31.8	44.4	17.6	保有スキル、即戦力を重視して採用している	
④ 採用の際、性別を重視している	10.5	25.5	38.7	24.1	採用の際、性別はまったく問われない	
⑤ 採用の際、学歴を重視している	3.1	20.5	47.5	26.9	採用の際、学歴はまったく問われない	
⑥ 社員への教育投資を長期的な見通しに基づいて行っている	7.4	38.0	39.4	13.2	社員への教育投資は短期的な必要に基づいて行っている	
⑦ 異動・配置転換は会社主導で行われる	25.0	46.2	22.7	4.6	異動・配置転換では、社員の意見・希望が反映される	
⑧ 従業員組織（組合・社員会など）とのコミュニケーションを重視している	11.4	43.6	30.0	13.2	従業員組織（組合・社員会等）とのコミュニケーションは重視していない	
⑨ 人事制度のルールは明確化されている	8.8	36.1	37.2	16.2	人事制度のルールは明確には決まっていない	

問23 現在の会社に入社してからの経験や教育訓練、または周囲からの情報提供により、自分がどのように変化したと感じていますか（a～yのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	そう 思う	やや そう 思う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
a. この会社での典型的なキャリアパターンが理解できた	5.6	26.7	46.5	12.4	7.6
b. いつごろ、どのくらいの職位につくか、ある程度理解できた	4.0	21.1	43.1	18.0	12.5
c. 自分の職務上の課題や責任の優先順位をよく理解できるようになった	12.6	51.9	26.7	4.9	2.8
d. 自分の職務上の役割をよく理解できるようになった	16.4	52.9	24.0	3.6	1.8
e. 自分に向いている仕事に分かってきた	14.1	45.6	32.7	3.9	2.7
f. 仕事を経験するにつれて、自分の価値観が分かってきた	11.5	45.3	34.9	4.5	2.4
g. 自分の力が発揮できる仕事かどのような仕事であるのか、理解できるようになった	11.9	45.8	33.9	4.5	2.5
h. 自分のキャリアへのイメージがはっきりしてきた	6.8	28.5	47.0	11.3	5.1
i. 顧客の要求についてよく理解できるようになった	9.2	39.9	40.3	6.4	2.5
j. 社内・社外問わず、自分の仕事における重要な相手が誰か、よく理解できるようになった	16.3	49.1	28.7	3.4	1.2
k. 会社の方向性（「会社が何をすべきと考えているのか」など）をよく理解できるようになった	11.4	40.6	35.8	6.9	4.2
l. 会社の方針や仕事の進め方をよく理解できるようになった	10.7	44.0	35.5	5.7	2.9
m. 会社のリーダー達が社員に何を求めているかよく理解できるようになった	9.9	40.4	36.3	8.7	3.4
n. 会社のリーダー達のマネジメントスタイルをよく理解できるようになった	7.1	30.5	45.7	10.8	4.8
o. 会社の価値観にふさわしい行動をとるようになった	7.5	34.8	48.0	5.8	2.2
p. 自分の仕事の出来が、会社にどのように貢献できているかについてよく理解できるようになった	10.5	41.0	39.4	5.9	1.9
q. 周りの社員がどんな知識・スキルを持っているか把握できるようになった	12.9	50.8	28.6	4.9	1.3
r. 上司（社長含む）への報告のタイミングをよく理解できるようになった	12.2	48.1	32.3	4.7	1.5
s. 会社の組織構造（本社や部門及びそれらの関係など）をよく理解できるようになった	14.7	43.8	33.2	5.0	2.0
t. 会社の歴史（創業者や事業の沿革など）をよく理解できるようになった	11.9	36.7	36.9	9.2	3.8
u. 社内の人間関係や力関係をよく理解できるようになった	18.1	50.0	25.6	3.5	1.0
v. 略語などの会社独特の言葉を理解できるようになった	12.9	44.7	34.0	5.2	1.5
w. 会社のルール（就業時間、休暇、賃金、服装などの規定）をよく理解できるようになった	19.8	51.8	22.4	3.3	1.3
x. 会社の代表的な製品やサービスについてよく理解できるようになった	17.9	45.6	29.7	3.8	1.3
y. やりたい仕事か、以前より、はっきり分かってきた	14.5	37.5	40.2	3.8	2.6

問24 現在の職場には、次のような雰囲気がありますか（a～iのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	ある	ややある	どちらとも いえない	あまりな い	ない
a. 部下や後輩を育てようという雰囲気	18.9	35.2	23.8	14.0	6.9
b. 一人ひとりの能力を生かそうという雰囲気	15.4	38.0	28.7	11.2	5.6
c. 職場全体の業績を伸ばそうという雰囲気	26.0	40.2	22.1	7.3	3.1
d. ぬるま湯的な雰囲気	12.0	25.7	38.1	16.1	6.9
e. 仕事上で助け合う雰囲気	16.9	39.7	27.1	11.1	4.2
f. 仕事以外のことを相談しあう雰囲気	9.4	28.3	35.7	18.0	7.4
g. 社員同士が成績を競い合う雰囲気	3.0	11.7	37.8	31.2	15.1
h. 職場の人間関係がギスギスしているような雰囲気	6.7	16.1	32.3	30.9	12.8
i. 男女の違いを問わず活躍できる雰囲気	14.8	25.4	37.4	13.5	7.9

問25 あなたは今の勤め先との関係についてどう思いますか (a～nのそれぞれについてあてはまるもの1つに○)。

	そう 思う	やや そう思 う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	そう思 わない
a. 単に雇われているだけの関係である	10.0	17.4	33.2	28.4	9.8
b. 会社は、腕を磨き、自分を鍛える場である	18.5	44.8	26.1	6.3	3.2
c. 会社の発展のために自身の最善をつくしたい	24.7	42.3	23.7	5.1	3.1
d. この会社に愛着を感じている	16.4	34.4	33.4	9.0	5.7
e. 賃金を得るためだけにこの会社で働いている	6.5	15.2	30.9	29.7	15.9
f. この会社をやめることによる損害を避けるためにこの会社で働いている	4.8	11.2	30.6	25.5	26.7
g. この会社に勤め続けることを美德だと思う	6.8	16.3	44.6	18.6	12.5
h. この会社をやめると世間体が悪くなるのでこの会社をやめないでおこうと考えている	2.1	5.1	24.8	30.9	35.9
i. 会社の方針を理解した上で仕事に取り組んでいる	15.0	44.1	32.8	5.0	2.0
j. 他の会社ではなく、この会社を選んで本当によかったと思う	18.6	35.6	32.6	7.3	4.9
k. 会社の外の人に、自分の会社のことを話すことが楽しい	10.2	20.8	42.0	16.0	9.9
l. 会社が社員に求める仕事上の目的が明確である	10.3	33.7	41.4	9.2	4.2
m. 今の勤務先で働きがいを感じている	15.9	38.1	31.4	8.9	4.6
n. 今の勤務先は働きやすい	22.3	40.3	26.1	5.8	4.5

問26 あなたの仕事への取り組み姿勢はどのようなものですか(a～lのそれぞれについてあてはまるもの1つに○)。

	そう 思う	どちら かとい うと そう思 う	どちら ともい えない	どちら かとい うと そう思 わない	そう思 わない
a. この会社に関する知識を自分から進んで獲得しようと心がけている	21.6	47.1	25.2	3.8	1.0
b. この会社に早くなじめるように心がけている	27.8	50.4	17.6	1.8	1.3
c. 仕事において、何事も自分から率先して行う	16.9	43.2	34.2	3.6	0.9
d. 仕事について分からないことがあれば積極的に質問する	28.6	50.5	16.6	1.6	0.8
e. 会社での役割・職務で求められていることを果たそうとすることにあたって、よりよいやり方を試みようとしている	23.8	51.4	21.4	1.5	0.6
f. 与えられた仕事目標だけではなく、自分で何か新しい目標を加えている	15.5	37.7	37.7	6.3	1.8
g. どんな仕事でも自分なりの工夫を欠かさない	17.1	43.2	32.6	4.7	1.1
h. 仕事において新しいアイデアを提案することが多い	9.7	24.2	45.9	14.7	3.9
i. 指示された内容に対して、できるだけ忠実に仕事を行う	22.5	53.2	20.1	2.6	0.4
j. 手続きやルールに従って、忠実に仕事を行う	21.5	54.1	20.8	2.0	0.4
k. 与えられた目標に沿って、忠実に仕事をしている	19.0	52.8	25.0	1.5	0.4
l. できるかぎり教えられた通りのやり方で仕事を行う	12.9	45.4	31.8	6.9	1.8

問27 仕事上の能力を高めるために、現在あなたが行っている取組みについてうかがいます。以下のa～cの取組みに、どの程度積極的に取り組んでいますか（a～cのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	積極的に行っている	やや積極的に 行っている	どちらとも 言えない	さほど積極 的ではない	全く積極的 ではない
a. OJT（職場で受ける指導や訓練）を通じた知識・技能の習得	14.3	29.7	38.6	9.9	6.2
b. 勤務先での off-JT（研修）の機会の活用	6.7	21.2	46.0	15.3	9.4
c. 通信教育を受けるなどの自主的な勉強・学習（自己啓発）の実施	7.2	17.8	36.6	22.1	14.8

問28 あなた自身の仕事の成果をどのように感じていますか（a～dのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	上回っている	やや上回っている	どちらとも いえない	やや下回っている	下回っている
a. 社内で同じ（もしくは同じくらいの）職位の人と比べて	6.6	19.6	58.0	10.2	4.4
b. 会社が要求する水準に比べて	4.8	16.6	59.9	13.1	4.5
c. 社内・社外問わず、同じくらいの職務経験年数の人と比べて	4.9	16.5	61.5	11.2	4.6
d. 自分の理想と比べて	1.2	6.4	50.6	29.1	11.6

問29 あなたは現在の勤務先にどの程度満足していますか（a～kのそれぞれについてあてはまるもの1つに○）。

	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
a. 収入	10.2	26.6	27.9	23.6	10.8
b. 労働時間	22.3	31.1	26.3	14.5	4.9
c. 休日・休暇	25.8	31.7	20.3	14.9	6.3
d. 仕事の量	13.8	28.4	38.0	14.1	4.8
e. 仕事内容	16.6	36.7	32.9	9.7	3.2
f. 仕事上の地位や権限	11.9	26.2	48.4	9.1	3.3
g. 職場の人間関係	18.5	33.7	30.9	11.0	4.8
h. 雇用の安定性	24.2	33.8	33.3	5.1	2.4
i. 仕事に役立つ能力や知識を身につける機会	12.6	27.6	39.0	14.2	5.5
j. キャリアの見通し	7.1	16.5	54.4	13.5	7.1
k. 総合的な満足度	12.6	41.5	29.6	10.9	3.4

IV. あなたご自身について、うかがいます

F1 性別・・・ 1 男性 63.3 2 女性 35.7

F2 年齢・・・ 37.70 歳

F3 あなたの最後に通った学校（卒業・中退問わず）は次のうちどれですか（1つに○）。

1 中学	1.2	6 大学・文系学部	36.1
2 高校	21.1	7 大学院・理系	2.7
3 高等専門学校	3.6	8 大学院・文系	2.1
4 短大・専門学校	21.0	9 その他	0.8
5 大学・理系学部	10.5		

F 4 配偶者の有無について、当てはまるものを一つ選択してください。

- 1 あり 46.0 2 なし 52.4

F 5 子どもの有無について、当てはまるものを一つ選択し、

- 1 あり 36.9 2 なし 55.8

「1 あり」と回答された場合は、末子の年齢を記入してください。

～1歳未満	6.8
1 ～ 2歳	14.1
3 ～ 4歳	10.3
5 ～ 6歳	10.2
7 ～ 8歳	6.8
9 ～ 10歳	6.3
11 ～ 15歳	15.5
16 ～ 20歳	10.8
21歳以上	16.4

F 6 どのくらいの期間、今の勤務先で働きたいと考えていますか（1つに○）。

- 1 定年まで 29.5 3 数年程度勤めたい 8.4 5 わからない 21.0
2 できるだけ長く 36.9 4 すぐにでも辞めたい 2.6

F 7 今後の職業生活についてどのような希望を持っていますか（最も近いもの1つに○）。

- 1 これからも今の会社で、今の仕事を続けていきたい 56.5
2 今の会社で、別の仕事に変わりたい 3.8
3 別の会社で、今の仕事を続けたい 3.3
4 勤務先も、仕事も変えたい 2.7
5 大学や大学院、専門学校に進学したい 0.4
6 独立開業したい 3.9
7 適当な時期に退職したい 3.9
8 成り行きに任せる 12.9
9 現在の会社を辞めたい 0.9
10 将来のことは今は考えていない 9.7

※現在お勤めの企業における「働きがい」、「働きやすさ」や、今後のキャリア形成について特に感じてらっしゃることがありましたら、具体的にお書き下さい。

～調査はこれで終わりです。最後までご回答いただき、ありがとうございました。～

JILPT 資料シリーズ No.172
中小企業をめぐるヒトの移動概要
—「採用と定着」調査・中間報告—

発行年月日 2016年5月31日
編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構
〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104
印刷・製本 株式会社相模プリント

©2016 JILPT Printed in Japan

* 資料シリーズ全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)



独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training



9784538871684

ISBN978-4-538-87168-4
C3336 ¥1000E



1923336010002

定価（本体 1,000円+税）